

ボランティア・協働情報紙 ～まなびとボランティアをサポートする～

第91号

令和4年9月
発行

まなぼら



Contents

特集

カーボンニュートラル

元気人

ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」登録講師 岡本 興道 さん

防府市生涯学習課のイチオシ

- ルルサス文化センターOPEN
- 報告♪ほうふ幸せます人材バンク

防府市社会福祉協議会のイチオシ

- 夏休み親子福祉体験教室
- 中学生・高校生ボランティア学習会
- ボランティアコーナー

防府市市民活動支援センターのイチオシ

- ほうふ市民活動フェスタ 2022 を開催します！

カーボンニュートラル

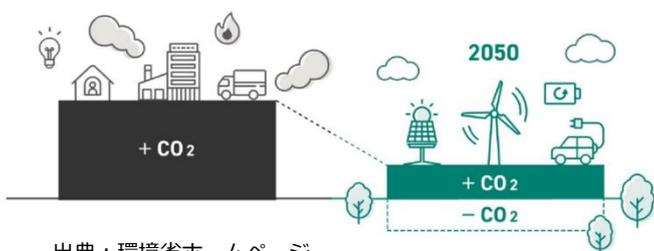
“カーボンニュートラル”という言葉を一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。

「聞いたことはあるけど意味は知らない」
そんな方も多いと思います。

今号では、カーボンニュートラルについてご紹介します。



カーボンニュートラルとは



出典：環境省ホームページ

カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味しています。人間の活動によって排出される温室効果ガスの量と森林などによって吸収される量及び技術によって除去できる量の合計を差し引きゼロにする考え方です。日本は2050年までに“実質ゼロ”の達成を目指しています。

※カーボン＝炭素、ニュートラル＝中立を意味します。

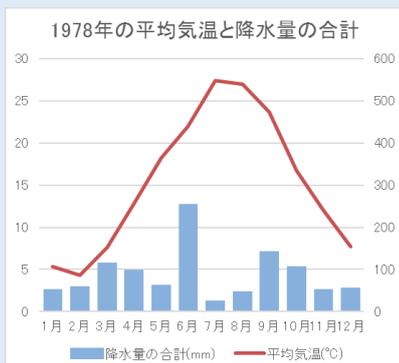
なぜ今カーボンニュートラルの取組が重要なのか

カーボンニュートラルは、地球温暖化問題と密接な関係にあります。地球温暖化が進むと、気候変動、海面上昇、砂漠化、異常気象による食糧難、生物多様性の減少など、私たち人類のみならず、多くの生物、環境に悪影響を及ぼしてしまいます。

地球温暖化の原因とされる温室効果ガスは、二酸化炭素（CO₂）やメタン、フロンガスなどが挙げられます。石油や石炭などの化石燃料の燃焼をはじめ、産業や工業、自動車や電化製品の利用、家畜のゲップ（メタンを排出）に至るまで、私たちは日常生活や経済活動で常に温室効果ガスを排出しているのです。

では、温室効果ガスの排出をゼロにできるのでしょうか。答えは「いいえ」です。人間が経済活動を生ながら生きていく上で温室効果ガスの排出をゼロにすることは難しいのが現実です。そこで、カーボンニュートラルの取組が必要なのです。排出せざるを得なかった分については同じ量を「吸収」または「除去」して差し引きゼロにしましょう、ということなのです。

そのためには大前提として、排出する温室効果ガスの総量を大幅に減らす必要があります。次のページで、カーボンニュートラルに関連した市の取組、市民活動団体の取組をご紹介します。



地球温暖化の影響の一つに気候変動を挙げました。左の図は防府市の平均気温と降水量の合計を表しています。1978年よりも2021年の方が、冬の平均気温が高く、年間を通しての降水量が増えていることが分かります。

クールチョイス
COOL CHOICE 30

地球の未来のための“賢い選択”、それが COOL CHOICE です。例えば、こんなこと。

- ・すぐに食べるものは、賞味期限・消費期限の短いものを購入する（てまえどり運動）
 - ・冷蔵庫はゆったり、冷凍室はぎっちり詰める
 - ・宅配便は、受取時間帯や受取場所を指定して1回で受け取る（ドライバーの負担軽減にも！）
- 日頃の小さな選択が未来を大きく変えていきます。

次代を担う子どもたちへの啓発

地球温暖化やエネルギー、環境について考えるきっかけとなるよう、市内の小学5年生を対象に環境副読本を配付しています。それぞれの項目について、SDGs と関連させたり山口県や防府市のことを掲載するなど、自分事に捉えやすいように工夫しています。



ブルーカーボン

ブルーカーボンとは、海草や海藻、植物プランクトンなど、海の生物の作用で海中に取り込まれる炭素のことで、新たな CO₂ 吸収源として、注目が集まっています。

市でも、鋳鉄を使用した漁礁を漁場に沈設させて藻場の再生保全に繋がる取組の支援を始めました。



聞いて得するふるさと講座

市の取組や制度について無料で講師を派遣してお話しする『聞いて得するふるさと講座（通称：出前講座）』の中に、「防府市の環境」、「今日から始める省エネ講座」、「ごみ減量化とリサイクルについて」など、環境や省エネについて学べるものを取り揃えています。大人だけでなく小・中学生対応の講座もあります。10名以上で開催場所が市内であれば誰でも申込みができるので、ぜひご利用ください。

市民活動団体による取組～放置竹林の整備活動

全国に広がる放置竹林。竹林が管理・整備されないまま放置されると、日が差さず、竹が腐って倒れ、土砂災害を引き起こす危険性があるだけでなく、そこに生育する樹木の健全な成長を阻害してしまいます。地球温暖化防止の一助となる、竹林の整備・利用に取組む団体の活動をご紹介します。

竹林ボランティア防府

『竹林ボランティア防府』は、緑あふれる大地や水清い川などの自然を守るために、放置竹林の整備、竹材の利用、竹の子の採取など、竹林の適正管理活動を行っています。

年末に開催しているミニ門松作りは毎年大人気で、市民の方が竹に触れ、竹林整備の大切さを理解する機会にもなっています。



佐波の里山サポートネット

『佐波の里山サポートネット』は、手入れの行き届かないままヤブと化し、人の入れない状態になっている里山を昔のように子どもも高齢者も気軽に入れるような明るく楽しい場所に再生することを目的に『きずなの森』を中心に活動しています。

防府市が行う市内旧山陽道の整備・補修や大平山ふれあいの森づくりにも参加しています。





岡本 興道 さん

Okamoto Koudou

ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」登録講師

岡本興道さんは、平成 29 年に『ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」』にボランティア講師として登録されました。指導内容は自然科学分野の“科学工作・実験”と教育分野の“プログラミング”です。登録後は、学校のクラブ活動の講師などに引っ張りだこで、令和 3 年度には、指導者バンクの講師を表彰する『まちの達人表彰』で、活動回数 50 回以上の『ふれあい賞』を受賞されました。

Q 『指導者バンク』に登録されたきっかけは？

もともと自動車関係のコンピューター設計やコンピューターの専門学校などに携わっており、民間企業を定年退職した後、専門員としてソラールに勤務しました。ソラールを退職した後、何か役に立てることがないかと、『指導者バンク』に登録しました。

Q 今年度は右田中、右田小、華浦小のクラブ活動の講師として教えに行かれていますね。

初めは教えに行くことにそれほど前向きではなかったのですが、妻の「頼まれるうちが花よ」という言葉に背中を押され、前向きにいろいろな所に行くことにしました。子どもは個性豊かでいろいろな子がいて教えるのが楽しいです。

Q 生徒や児童の反応は？

プログラミングは、スラスラできてしまう子もいれば、初めての子もいて個人差があります。今の子は、自分で何でもできると思いきみ、少しつまずくといじけてしまうような子が多いなという印象です。

中学校の部活動で何年間か教えていると、上級生が下級生に指導ができるようになり、そのような成長を見るととてもうれしいです。子どもたちは学校の先生

に対するよりは、とてもフレンドリーに接してくれるような気がします。

Q 『学ぼうやセミナー』での公開講座では毎回プログラミングの講座を開催されますね。

小学校でプログラミングが必修になり、自分に何かできることはないかと考え、入門講座を開くことにしました。スクラッチというプログラミング言語が理解できれば簡単です。今後は子どもだけではなく、ぜひ大人の方にも参加してほしいと思います。

Q 岡本さんの元気の秘訣は？

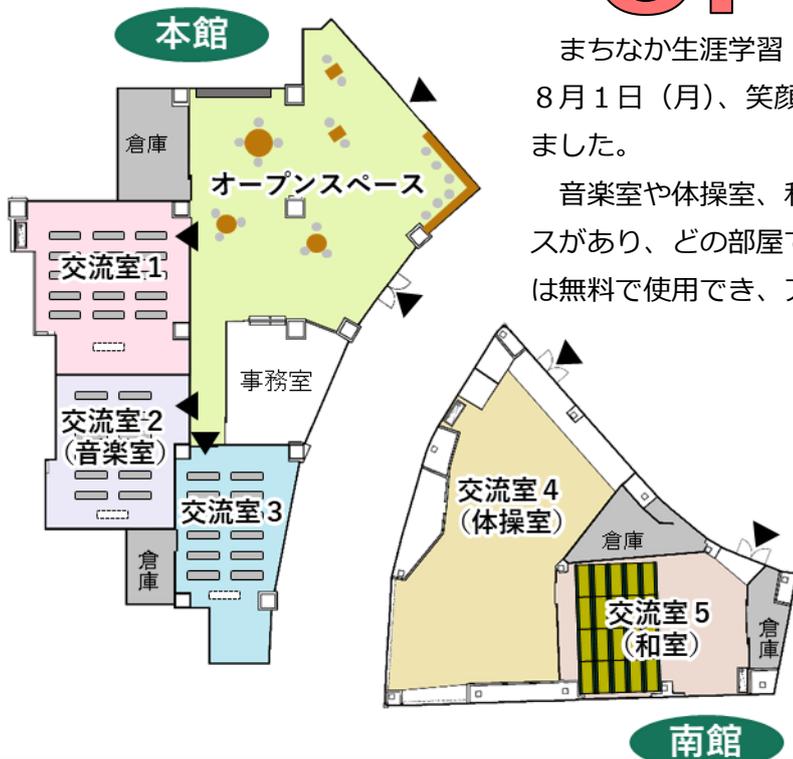
毎日のストレッチと犬の散歩とお米作りでしょうか。特にお米作りは、関東から親の実家のある防府に来て初めて携わりました。田んぼに出ていると、近所の方々がやって来て、いろいろと作り方を教えてくださり助かっています。

また、ソラールの科学教育指導員として科学教室の講師をしたり、山口県立博物館のサポーターとして週 1 回科学工作講座の試作や検討をしたりして、常に何かを考えています。忙しくしているのも、元気の秘訣かなと思います。Facebook を通じた科学関係の仲間とのつながりも刺激になっています。



ルルサス文化センター

OPEN



まちなか生涯学習・交流拠点としてルルサス文化センターが8月1日(月)、笑顔満開通りルルサス防府1階にオープンしました。

音楽室や体操室、和室を含む5つの交流室とオープンスペースがあり、どの部屋でもWi-Fiが使えます。オープンスペースは無料で使用でき、アルコール類を除いて飲食可能です。

【開館時間】

本館 交流室 9:00~22:00
(オープンスペース) 9:00~19:00
南館 交流室 9:00~22:00
※本館は、16:00~19:00は
高校生などの学習室になります。

【休館日】

原則火曜日、年末年始



詳しくはこちら→

報告♪ ほうふ幸せます人材バンク

指導者バンク登録講師による公開講座『夏季学ぼうやセミナー』

7月30日(土)、文化福祉会館で3年ぶりに『夏季学ぼうやセミナー』が開催され、指導者バンクに登録されている講師による16講座と山口徳地青少年自然の家、事務局主催の2講座が開催されました。じっくりと学べる講座、日頃はなかなかできないことが体験できる講座、いろいろな作品を作れる講座など大人も子どもも1日でたくさんのおもしろいことを楽しく学ぶことができました。

新型コロナの感染者が増えていた中で、できる感染対策をしっかりと行いながら開催しました。例年よりは少し参加者が少なかったものの、約300の方が、落ち着いた雰囲気の中で、それぞれお目当ての講師からさまざまなことを学んでいました。子どもたちは、夏休みの宿題の作品にもなるステンシルのボードやフェルトの絵本、自然素材を使った小物、和紙を染めて作る小物入れなどのものに熱心に取組んでいました。

講師のみなさんは、「他の講師と交流もでき参加して良かったです」「楽しく地域のみなさんとふれあえました」「子どもたちのアイデアと集中力に感心しました」などと話されていました。





夏休み親子福祉体験教室

市社会福祉協議会は、8月4日（木）に小学生とその保護者を対象とした親子福祉体験教室を開催しました。教室では、『新築地町防災広場（メバル公園）』や『道の駅 潮彩市場防府』において車いす体験を行いました。

まず、障害のある人への理解を深めるために、市社会福祉協議会の職員が福祉に関する講義を行いました。その後、車いすの特性や基本的な使用方法を学び、実際に車いすに乗りました。参加した子どもたちからは「腕の力が必要だった」、「自動販売機で手が届かない飲み物があり困った」、「困ることもあったけど、楽しかった」、保護者からは「メバル公園の防災機能について知ることができて良かった」、「まだまだいろいろなところで不便なことがあることに気づかされた」などの声を聞くことができました。



中学生・高校生ボランティア学習会

市社会福祉協議会では、例年夏休みに中学生及び高校生を対象として特別養護老人ホームなどで施設体験学習を行っていました。コロナ禍により施設内での体験が難しくなったため、昨年からはボランティア学習に変更し、今年度は8月9日（火）に市文化福祉会館で「手話について学ぼう」を実施しました。

最初に、聴覚障害者の方に、ご自身の困った経験について手話通訳を通して話していただきました。次に、グループに分かれて手話を実践する場が設けられ、受講生 14 名は、最初は恥ずかしそうにしていたものの、熱心に集中して練習していました。最後には、一人ずつ前に出て、手話で名前、生年月日、趣味などを発表することができました。

受講生は、「困っている人を手話で助けたい」、「手話は難しいけれど、もっと学びたい」、「これから自分にできることを探していきたい」と感想を述べていました。



ボランティアコーナー

ボランティアコーナーでは、ボランティアアドバイザーによる、ボランティアに関する相談や情報提供を行っています！開催日は、下表をご覧ください。どうぞお気軽にお越しください♪

9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1			1	2	3	4	5
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			
							30	31												

防府市市民活動支援センター



ほうふ市民活動フェスタ2022を開催します！

日時 10月2日(日) 10:00~14:30 **場所** 笑顔満開通り ルルサス防府

今年も防府商工高校の『天神まちかどフェスタ』、やまぐち県民活動促進実行委員会の『県民活動フェスタ』と同時開催です！昨年に引き続き、防府商工生のみなさんが市民活動団体と一緒に準備と当日のブース運営を行います。高校生にとっては、地域のためのさまざまな活動を知る機会となり、団体にとっては、高校生ならではのアイデアで活動のPRを行うことができ、双方にとってとても有意義な時間となります。

昨年度の取組 ESTEEM-yamテーマ別英語教育研究会・山口



ESTEEM-yam は、生涯持続可能な英語学習を実現するために、実践・研究を行い、参加型の手法による英語の学びを提供しています。

昨年のフェスタでは、『のはらうた』の詩を使用して英語で朗読劇を行うワークショップを開催しました。事前に防府商工生と一緒に打合せや練習を重ね、当日来場された親子などを楽しませていました。

昨年度の取組 防府リボンの会



防府リボンの会は、乳がん患者とその家族が一人で悩まず相談し、情報を得ることができる集いの場を提供しています。

昨年のフェスタでは、啓発活動を行いました。ポスターなどは既存のものがありましたが、動画でのPRも行ってみようということで、防府商工生が事前に動画を作成しました。たくさんの方がブースに立ち寄り動画を視聴していました。

今年はどのようなコラボが実現するのか、楽しみです♪今年のイベント内容は以下の通りです。

展示・体験・販売エリア

出展団体 (50音順)

【市民活動】エコー防府/えじたま/ESTEEM-yam テーマ別英語教育研究会・山口/グリーンサポート やまぐち/子ども家庭支援センター“海北”/ちーずぶりん/特定非営利活動法人青い鳥動物愛護会/特定非営利活動法人さわやか防府/特定非営利活動法人市民活動さぼーとねっと/.Style/防府友の会/防府リボンの会/牟礼子ども元気塾/牟礼青少年育成連絡協議会/山口県退職公務員連盟防府支部 福祉部【県民活動】田舎のほっとルーム Link Smile 米光/特定非営利活動法人市民プロデュース/特定非営利活動法人ほうぼうネット/まちの住民館「あかり」/やない平和を語る会【企業の社会貢献活動】生活協同組合コープやまぐち

ステージ

ステージプログラム

1階 わっしょい広場		2階 多目的ホール	
10:00	防府商工吹奏楽部	10:40	周防ちはや神楽保存会
10:40	古典芸能南京玉すだれ山口保存会	11:30	特定非営利活動法人ほうぼうネット
11:20	ママバンド	11:50	バナナのたたき売り
11:50	ほうふみらい塾	12:20	古典芸能南京玉すだれ山口保存会
12:10	堀川玄太ウォーターアート	13:00	やない平和を語る会
13:20	雅太鼓	13:40	ままとおん♪
14:00	防府ウィンドシンフォニー		

※雨天時は多目的ホールにてスケジュールを変更して実施します。

天神まちかどフェスタ



- 【発信ゾーン/アスプラート】 ●地元企業の技術の発信 ●市民活動について 他
- 【物販ゾーン/ルルサス防府】 ●フィナンシェ ●マカロン ●プリン ●お弁当 ●出張 WEGO 他
- 【交流ゾーン/ルルサス防府】 ●デジタルの日イベント ●ミニ縁日 ●吹奏楽演奏 他
- 【体験ゾーン/防府商工高校】 ●ものづくり体験 ●デザイン体験 ●工業科・商業科授業体験 他

information

時 時間 場 場所 内 内容 対 対象 人 定員 ¥ 参加費 持 持参物 申 申込み 問 問合せ

R4 5月
R5 3月

えこの里『おいしい朝市』
毎月第4日曜日

時 8:30~
※物販開始（農業体験はいつでもご相談ください）
場 えこの里（防府市高井 786）
内 地域の居場所づくりとしてスタートした朝市です。季節の野菜やハーブを販売しています。お手入れ協力ボランティアを募集しています。申込み不要です。
問 市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL (0835) 22-3907

10/12
(水)

令和4年度防府市文化センター短期講座
山口県の防災対策

時 10:00~11:30
場 笑顔満開通り ルルサス文化センター 交流室4
内 過去の災害を踏まえた県の防災対策強化の取組を知り、災害発生時における避難の留意点について学ぶ。
講師：県防災危機管理課 職員
人 30名
申 ルルサス文化センター
問 TEL (0835) 28-7006

10/22(土)
10/29(土)

交流パソコン教室（基礎講座）
第1期生募集!

時 13:00~15:00
場 市民活動支援センター 会議室
内 2回の基礎講座後、年内に3回、作品作りを通じた交流の場を設けます。ワード初級レベルの内容です。
¥ 12,000円（テキスト代含む）
人 6名
申 市民活動支援センター
問 TEL (0835) 38-4422

11/2(水)
12/21(水)

点訳講習会
毎週水曜日・全6回

時 19:00~20:50（12/14は復習日）
場 身体障害者福祉センター
対 点訳や点訳ボランティアに興味があり全過程に出席できる人（初心者歓迎）及び以前にも講習を受けた人
人 10名
¥ 590円（テキスト代）
申 身体障害者福祉センター
問 TEL (0835) 23-6625

11/5
(土)

わくわく学び塾第一回
スマホで上手に写真を撮ろう
～写真撮影の基本を学ぶ～

時 10:00~11:30
場 笑顔満開通り ルルサス文化センター 交流室1
内 座学と撮影実習があります。加工アプリに頼らない撮影を行います。
講師：於土井 豊昭 さん
対 市内在住・在勤・在学の人
人 20名 **持** スマートフォン
申 市生涯学習課 生涯学習係（10/17から受付）
問 TEL (0835) 23-3015

11/23
(水・祝)

グリーンサポートやまぐち
『おとめ六法』の著者から聞いてみよう
～女性が遭遇しやすいトラブルと法律～

時 10:30~12:30
場 市地域協働支援センター 多目的ホール
内 (公財)山口きらめき財団 男女共同参画課題解決支援事業
①講演会 ②座談会
講師：上谷 さくら さん（弁護士）
人 会場50名（YouTube 配信あり）
申 右記QRコードより
問 グリーンサポートやまぐち
TEL 090-7549-6127

編 集 後 記

今夏は、文化福祉会館に立派な緑のカーテンができています。ゴーヤにきゅうりに朝顔。窓から見える緑の葉はとてもきれいです。でも私の楽しみは、やっぱりゴーヤの収穫と食べることかな♪ (S)

『まなぼら』は、3機関が協働で編集している情報紙です。
発行月は6月・9月・12月・3月です。

徒歩通勤です。東に向かって歩いていると、西に向かって車で出勤する弟と行き合います。毎日の生存確認です。毎度大きく手を振りますが、弟は迷惑そうに手を挙げるだけです。(K)

お風呂のCOOL CHOICEということで、節水型のシャワーヘッドを使い始めました。美容効果もあるそうです♡水道料金の節約にもなって美髪・美肌も手に入られるなんて使わない手はない！(H)

防府市教育委員会教育部生涯学習課 生涯学習相談コーナー

〒747-0026
防府市緑町1丁目9-2
防府市文化福祉会館内1階10号
(0835)23-3015
(0835)38-8131
shougai@city.hofu.yamaguchi.jp



防府市社会福祉協議会 (ボランティアセンター)

〒747-0026
防府市緑町1丁目9-2
防府市文化福祉会館内1階14号
(0835)22-3907
(0835)25-1388
fureai-net@hofushishakyo.jp



防府市市民活動支援センター

〒747-0035
防府市栄町1丁目5-1
笑顔満開通り ルルサス防府2階
(0835)38-4422
(0835)24-7733
shimin@hofu-saport.org

